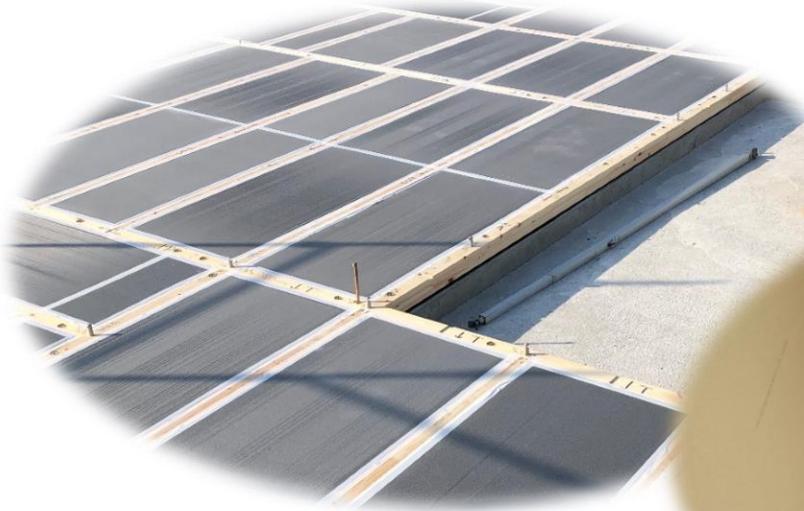


サットフォーム BL150

グリーン購入法適合資材

EPS断熱材サットフォームはノンフロン・ノンホルムアルデヒド断熱材です



熱伝導率

0.031 W/(m·K)

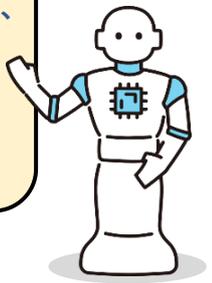
■サットフォームの特長

- ①フロンや代替フロンなど一切使用していない断熱材です。
- ②臭素系難燃剤 HBCD(ヘキサブROMシクロドデカン)を含まない断熱材です。
- ③ホルムアルデヒドを含まない断熱材です。
- ④グリーン購入法適合資材です。

発泡プラスチック断熱材の製造直後からの正規化熱抵抗の経時変化

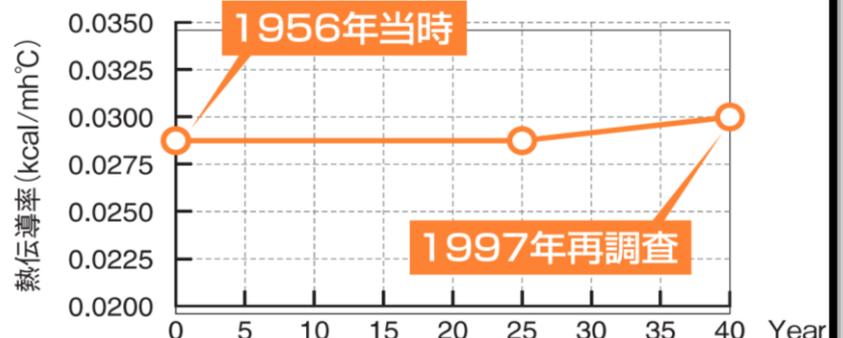


他の断熱材に比べて経時変化が大幅に少なく、
施工後も高い断熱性能を保ちます！
そのため施工完了後も、快適な居住空間の実
現が可能に！



EPS断熱材の熱伝導率の経時変化

出典名 建築技術 2001.2月号



■発泡スチロール協会 JEPSAより引用

◆サットフォーム BL150と他断熱材との断熱性能比較

断熱材の種類	熱伝導率 [W/(m・K)]	サットフォーム BL との断熱性能比較※(mm)
サットフォーム BL150	0.031	105
押出法ポリスチレンフォーム 3種bA	0.028	100
高性能グラスウール24K	0.036	120
ビーズ法ポリスチレンフォーム3号	0.037	125

◆熱抵抗値と厚み一覧

熱抵抗値 [(K/W)]	厚み (mm)
2.4 (等級4床以上)	75
3.3 (等級4外気に接する床等)	105
3.6	115
4 (等級4天井等)	125
4.6 (等級4屋根等)	145
6.0	190
6.6	205

◆サットフォーム BLの規格サイズ

厚さ(mm)	幅(mm)	長さ(mm)
120	910	1820
105		
100		
90		
85		
75		
65		
60		
55		
50		
45		
40		

※上記以外のサイズにつきましては別途お問い合わせください。

ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材の取扱い上の注意事項

- 1.難燃剤を含ませていますので、着火しにくくなっていますが、原材料上燃える性質があります。保管・施工にあたっては、特に溶接・溶断の火に充分ご注意ください。また不燃材料による仕上げを推奨します。なお、消火方法は一般火災と同じで差支えありません。
- 2.使用温度は、保温板で80℃以下、保温筒で70℃以下が目安です。製品密度や使用条件によって寸法安定性に違いがありますのでご注意ください。
- 3.大部分の有機溶剤、石油類には侵されます。接着には一般的に次のような種類の接着剤を推奨します。酢酸ビニール系・ゴム系接着剤、エポキシ系・セメントモルタル系接着剤、アスファルト系接着剤など。なお、接着材の選択にあたっては、事前に試験を実施して適性を確認して下さい。塗料についても同様に選択して下さい。
- 4.多くのプラスチックと同様に紫外線によって劣化しますので、直射日光に避けるようにご注意下さい。
- 5.プラスチック製品ですので廃棄する場合は、各地域の廃棄物処理指針に従って処理して下さい。

阪 谷本化成株式会社

本社

兵庫県伊丹市中野西2丁目192番

TEL (072)772-0607

FAX (072)772-0608

他拠点：九州・中国・四国・関東営業所

●お問い合わせは